

6 「仕事」に関する考えについて（有業者）

(1) 自分の働き方

問5は、現在働いている方（問1で「a. 働いている」と回答された方）にうかがいます。現在お仕事をもちでない女性の方は問6へ、現在お仕事をもちでない男性の方は問9-1へお進みください。

問5-1 あなたの働き方についてうかがいます。以下（1）～（16）のそれぞれの項目についてどのように思いますか。あてはまるものをそれぞれ1つずつ選んで下さい。（○はそれぞれ1つずつ）

働いている人の働き方に関する各項目について「そう思う」「ややそう思う」をあわせた「そう思う計」をみると、「⑨給料や報酬が少ない」の割合が最も高く 52.1%で、次いで「⑪自分の意欲や能力を十分に活かせる」（44.9%）、「⑭家事・育児・介護などとの両立がしやすい」（37.5%）となっている。

図表 自分の働き方



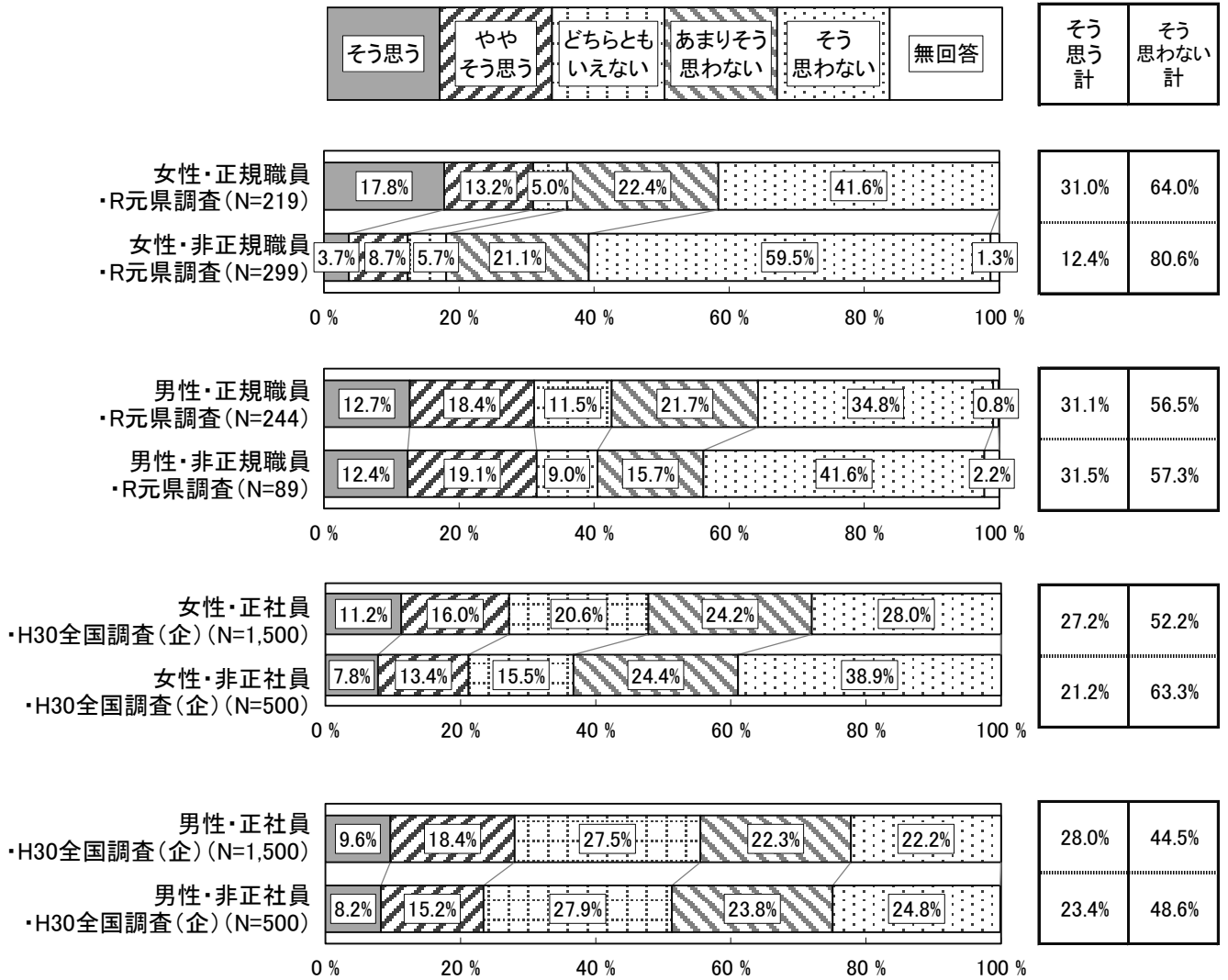
※ そう思う計：「そう思う」と「ややそう思う」の合計、そう思わない計：「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計

① 通勤時間が長いと思うか

通勤時間についての考えは、男女・正規/非正規に関わらず、通勤時間が長いと思わない人の割合（「そう思わない」と「あまりそう思わない」の計）が高くなっている。

また、全国調査と比較すると、男女別・正規/非正規別のすべてにおいてその割合が高く、男性の正規職員（56.5%）においては、12.0ポイント高くなっている。

図表 通勤時間が長いと思うか



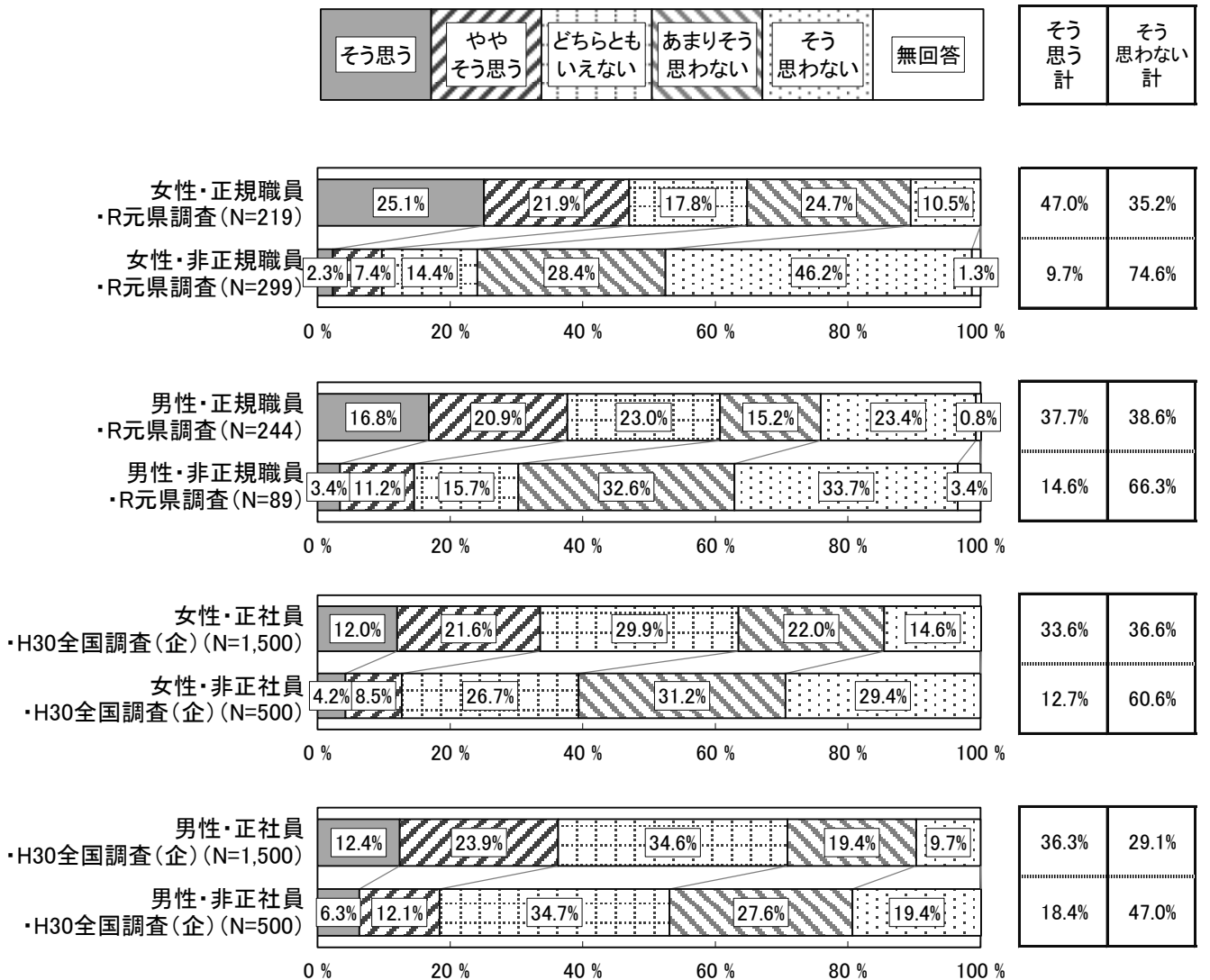
※ そう思う計：「そう思う」と「ややそう思う」の合計、そう思わない計：「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計

② 労働時間が長いと思うか

労働時間についての考えを、男女別・正規/非正規別にみると、労働時間が長いと思う人の割合（「そう思う」と「ややそう思う」の計）は男性の正規職員（37.7%）に比べ、女性の正規職員（47.0%）が9.3ポイント高くなっている。

また、全国調査と比較すると、女性の正規職員では労働時間が長いと思う人の割合が13.4ポイント高くなっており（全国33.6%）、逆に、男性の正規社員では労働時間が長いと思わない人の割合（「そう思わない」と「あまりそう思わない」の計）が9.5ポイント高くなっている。（県38.6%、全国：29.1%）

図表 労働時間が長いと思うか



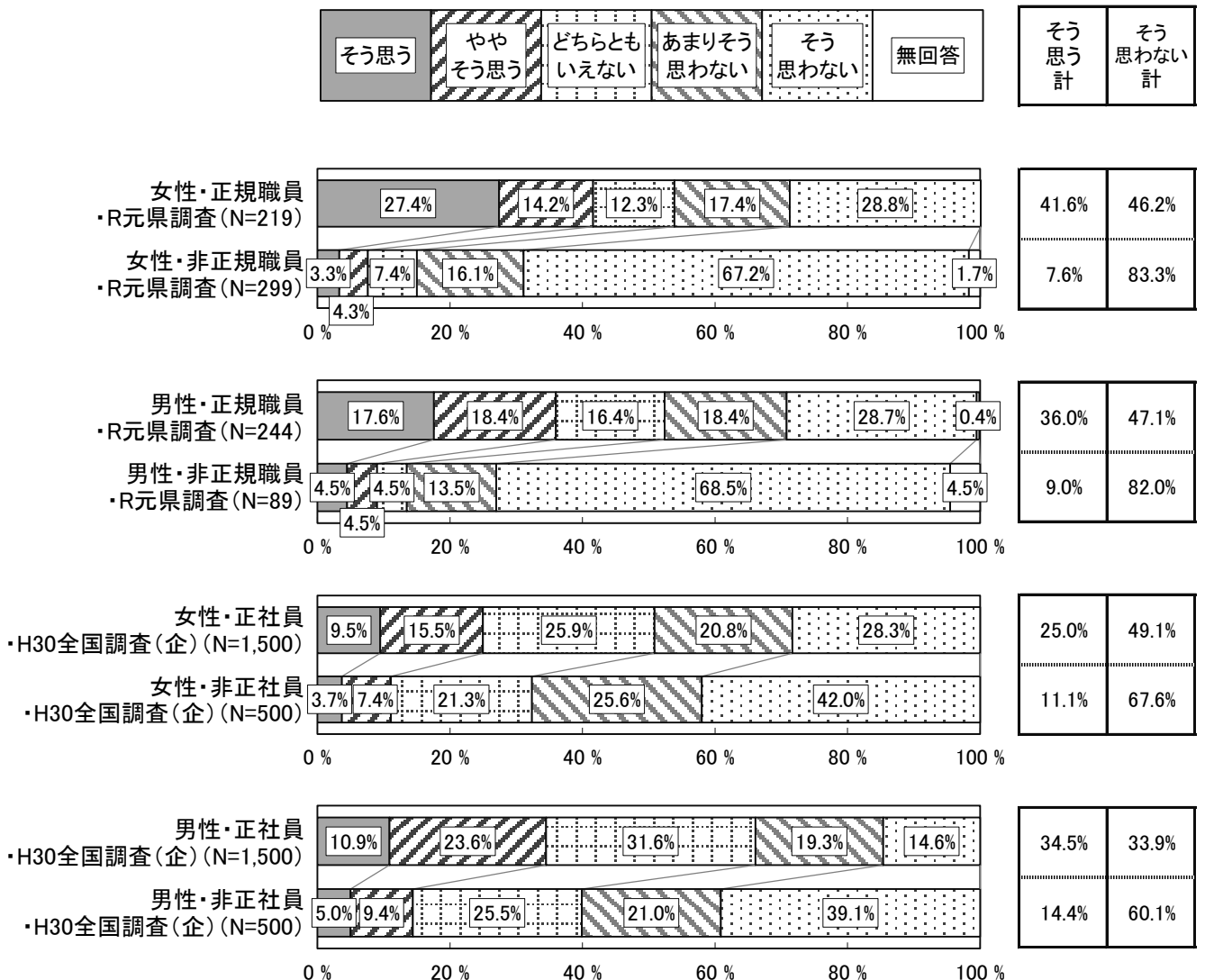
※ そう思う計：「そう思う」と「ややそう思う」の合計、そう思わない計：「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計

③ 残業のある日が多いと思うか

残業についての考えは、男女・正規/非正規に関わらず、残業のある日が多いと思わない人の割合（「そう思わない」と「あまりそう思わない」の計）が高くなっている。

また、全国調査と比較すると、男性の正規職員では残業のある日が多いと思わない人の割合が13.2ポイント高くなっており（全国33.9%）、逆に、女性の正規職員では残業がある日が多いと思う人の割合（「そう思う」と「ややそう思う」の計）が16.6ポイント高くなっている（県41.6%、全国25.0%）。

図表 残業のある日が多いと思うか



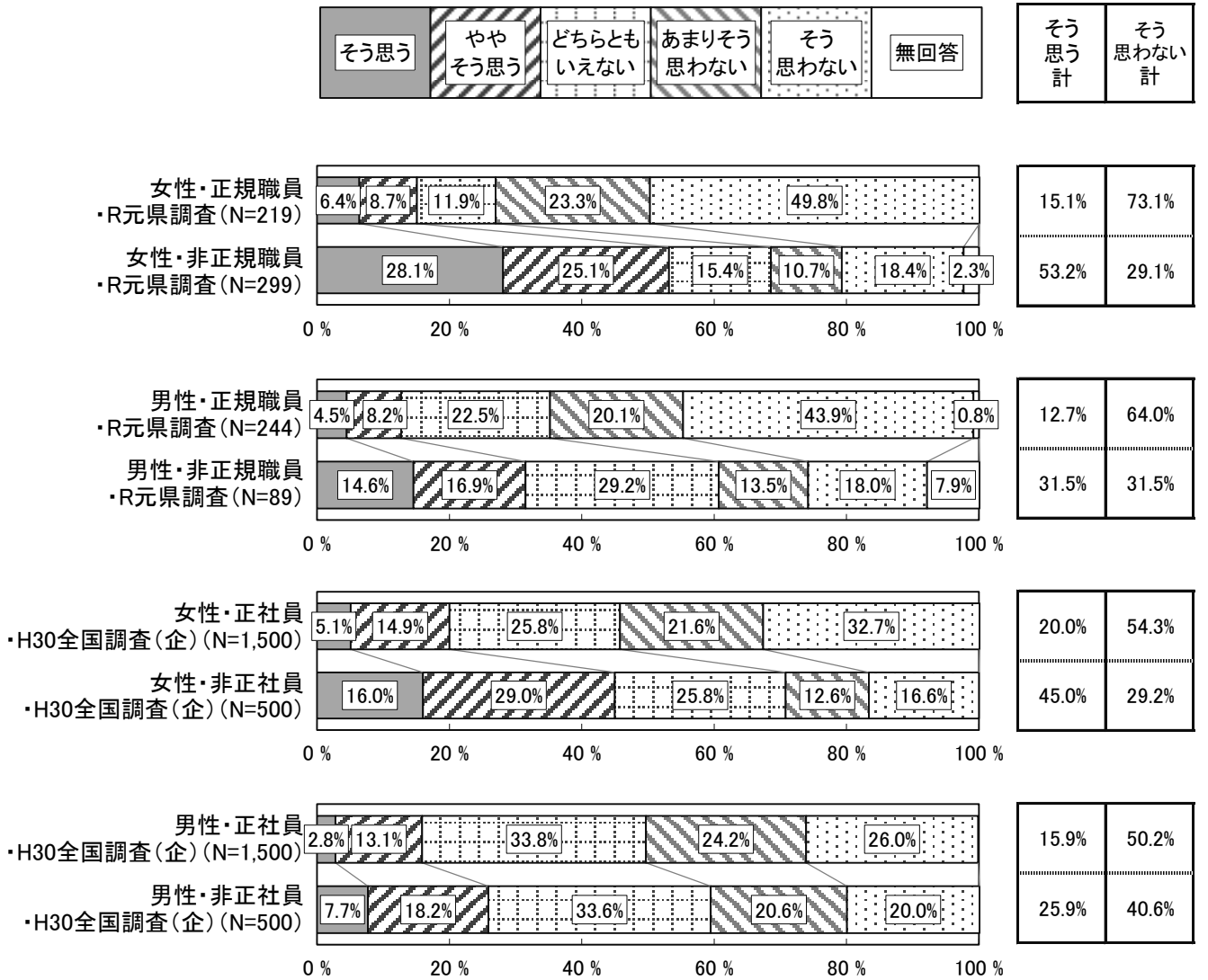
※ そう思う計：「そう思う」と「ややそう思う」の合計、そう思わない計：「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計

④ 都合のよい時間に働くことができると思うか

働く時間帯についての考えを、男女別・正規/非正規別にみると、都合の良い時間に働くことができると思わない人の割合（「そう思わない」と「あまりそう思わない」の計）は男性の正規職員（64.0%）に比べ、女性の正規職員（73.1%）が9.1ポイント高くなっている。

また、全国調査と比較すると、特に女性の正規職員において、都合の良い時間に働くことができると思わない人の割合が18.8ポイント高くなっている。（全国：54.3%）

図表 都合のよい時間に働くことができると思うか



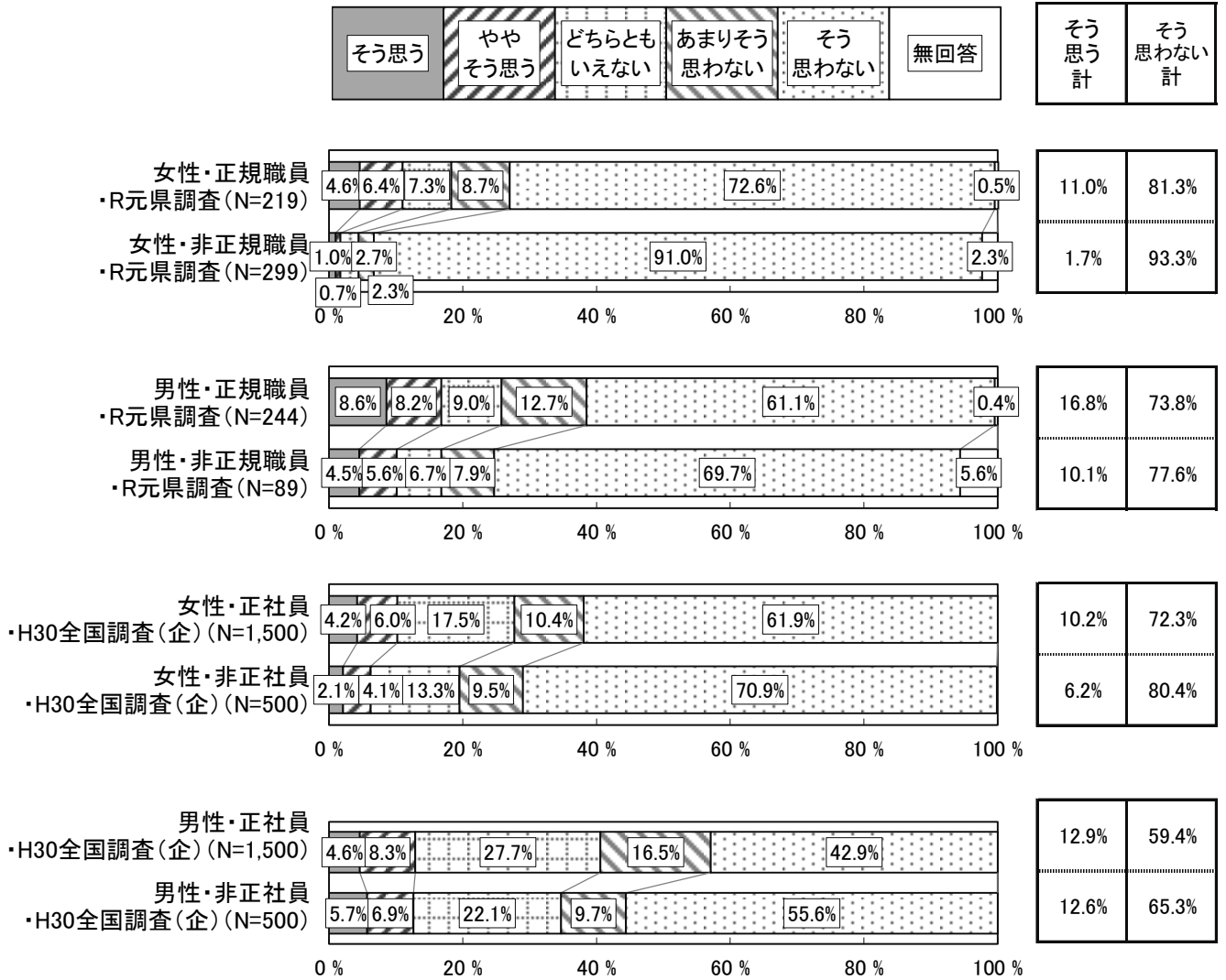
※ そう思う計：「そう思う」と「ややそう思う」の合計、そう思わない計：「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計

⑤ 深夜の時間帯に働くことが多いと思うか

深夜労働についての考えは、男女別・正規/非正規別に関わらず、深夜の時間帯に働くことが多いと思わない人の割合（「そう思わない」と「あまりそう思わない」の計）が高くなっている。

また、全国調査と比較すると、男女別・正規/非正規別のすべてにおいて、その割合が高くなっている。

図表 深夜の時間帯に働くことが多いと思うか



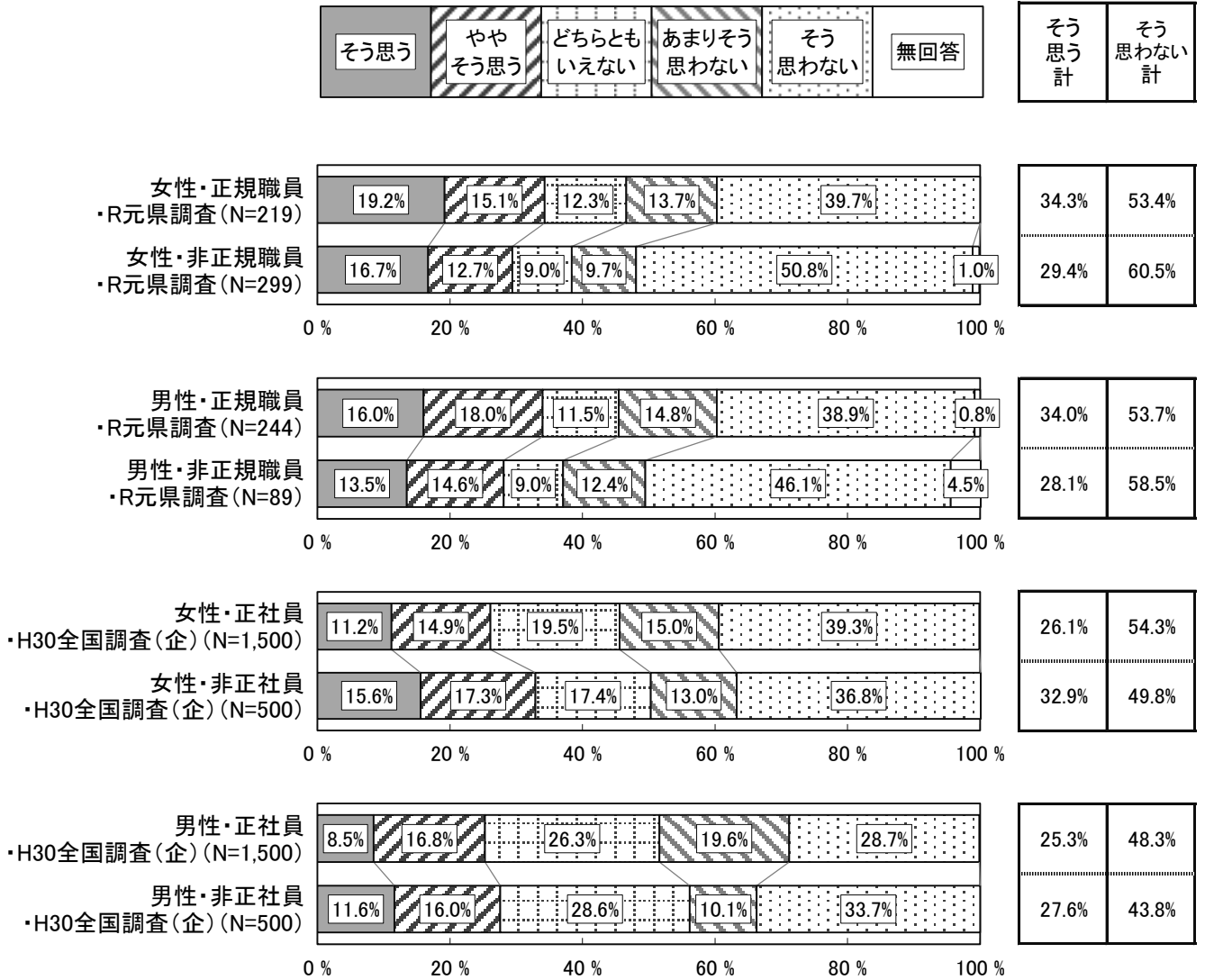
※ そう思う計：「そう思う」と「ややそう思う」の合計、そう思わない計：「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計

⑥ 土日や祝日に働くことが多いと思うか

土日や祝日に働くことについての考えは、男女別・正規/非正規別に関わらず、土日や祝日に働くことが多いと思わない人の割合（「そう思わない」と「あまりそう思わない」の計）が高くなっている。

また、全国調査と比較すると、男女ともに正規職員において、その割合が高くなっている。

図表 土日や祝日に働くことが多いと思うか



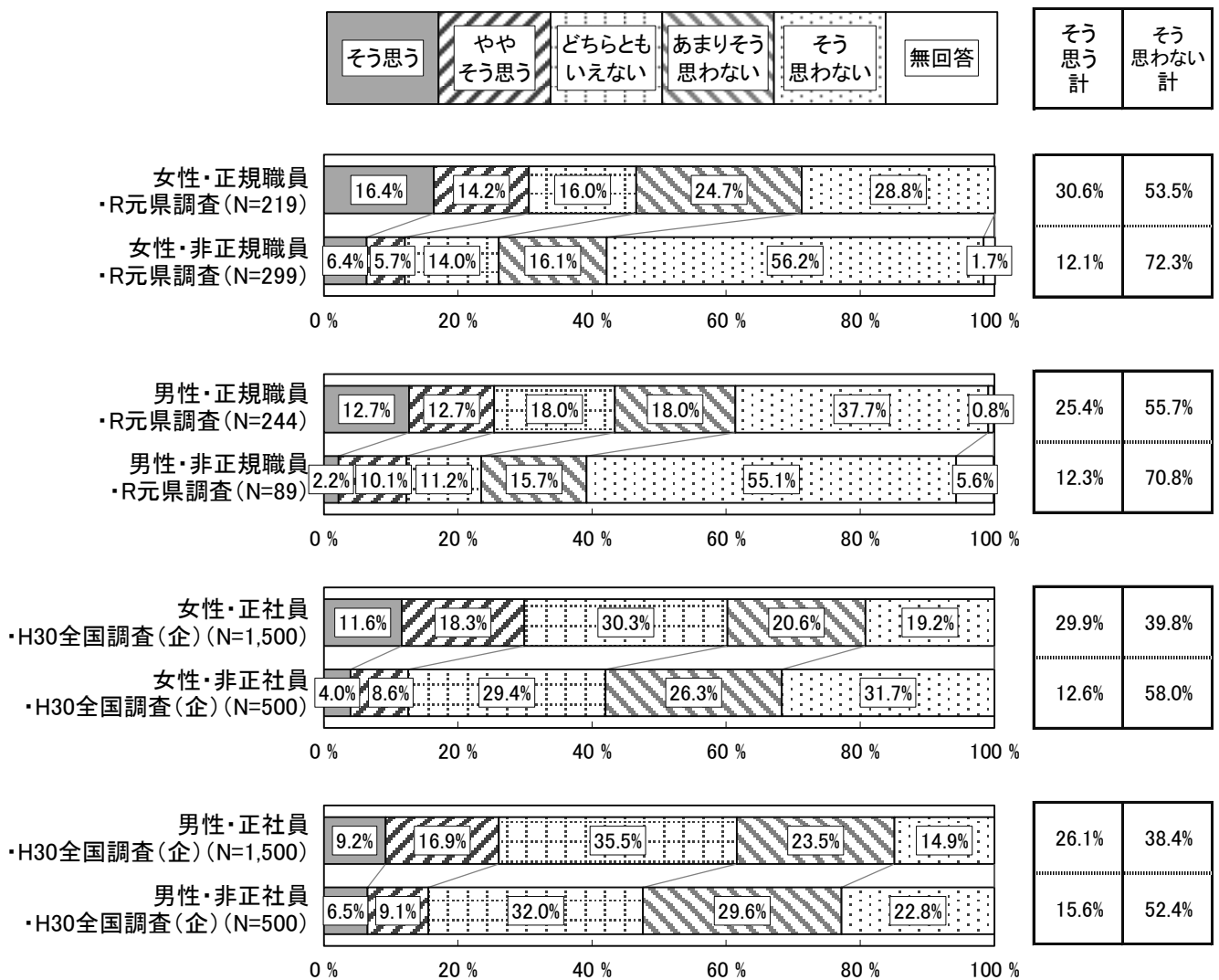
※ そう思う計：「そう思う」と「ややそう思う」の合計、そう思わない計：「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計

⑦ 休みが少ないと思うか

休みの多さについての考えを、男女別・正規/非正規別にみると、休みが少ないと思う人の割合（「そう思う」と「ややそう思う」の計）は、女性の正規職員が30.6%で、男性の正規職員（25.4%）に比べ、5.2ポイント、女性の非正規職員（12.1%）に比べ、18.5ポイント高くなっている。

また、全国調査と比較すると、男女別・正規/非正規別のすべてにおいて、休みが少ないと思わない人の割合（「そう思わない」と「あまりそう思わない」の計）が高くなっている。

図表 休みが少ないと思うか



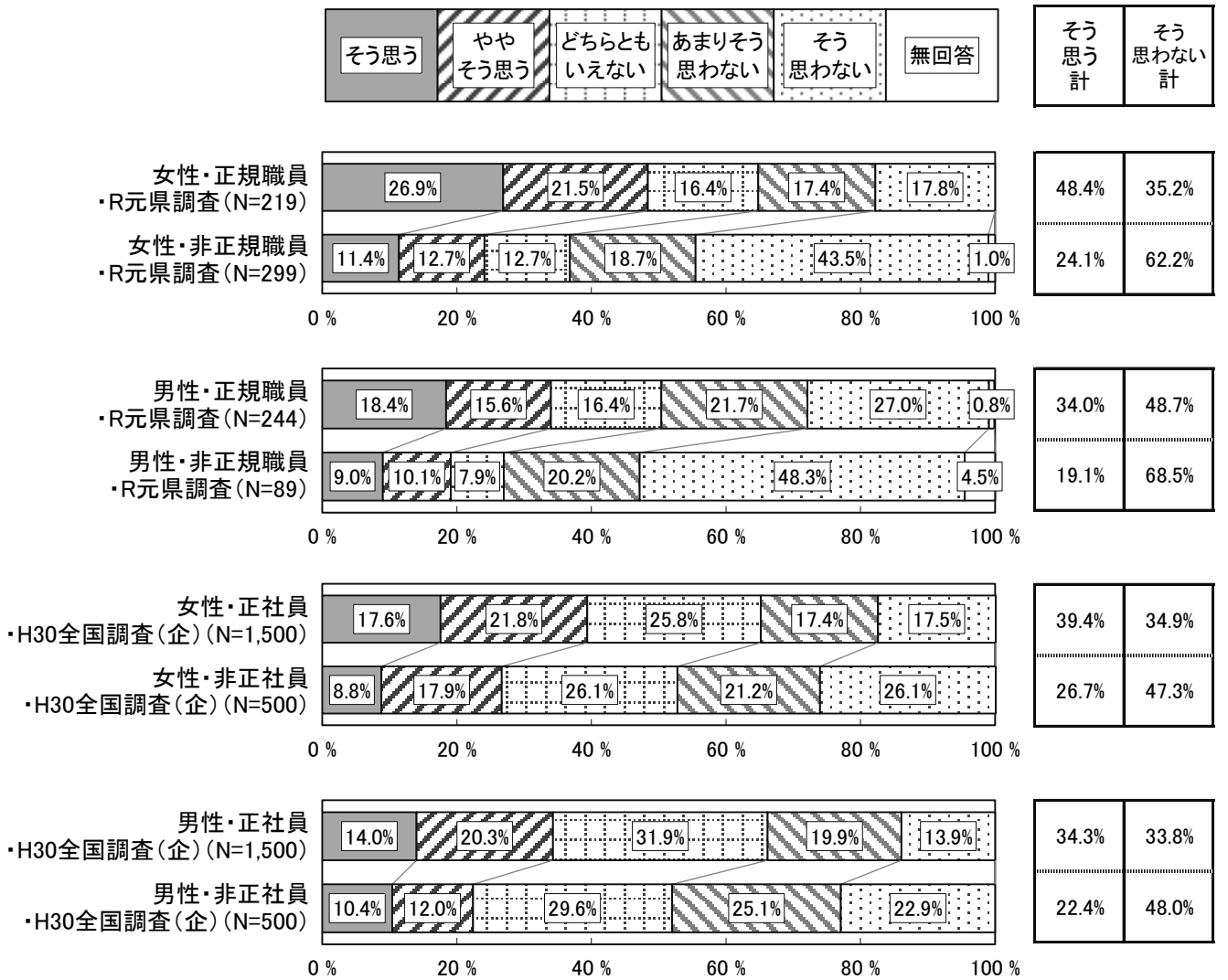
※ そう思う計：「そう思う」と「ややそう思う」の合計、そう思わない計：「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計

⑧ 休暇が取りにくいと思うか

休暇についての考えを、男女別・正規/非正規別にみると、休暇が取りにくいと思う人の割合（「そう思う」と「ややそう思う」の計）は、女性の正規職員が48.4%で、男性の正規職員（34.0%）に比べ、14.4ポイント、女性の非正規職員（24.1%）に比べ、24.3ポイント高くなっている。

また、全国調査と比較すると、女性の正規職員では休暇が取りにくいと思う人の割合が9.0ポイント高くなっており（全国39.4%）、逆に、男性の正規職員では休暇が取りにくいと思わない人の割合（「そう思わない」と「あまりそう思わない」の計）が14.9ポイント高くなっている（県48.7%、全国33.8%）。

図表 休暇が取りにくいと思うか



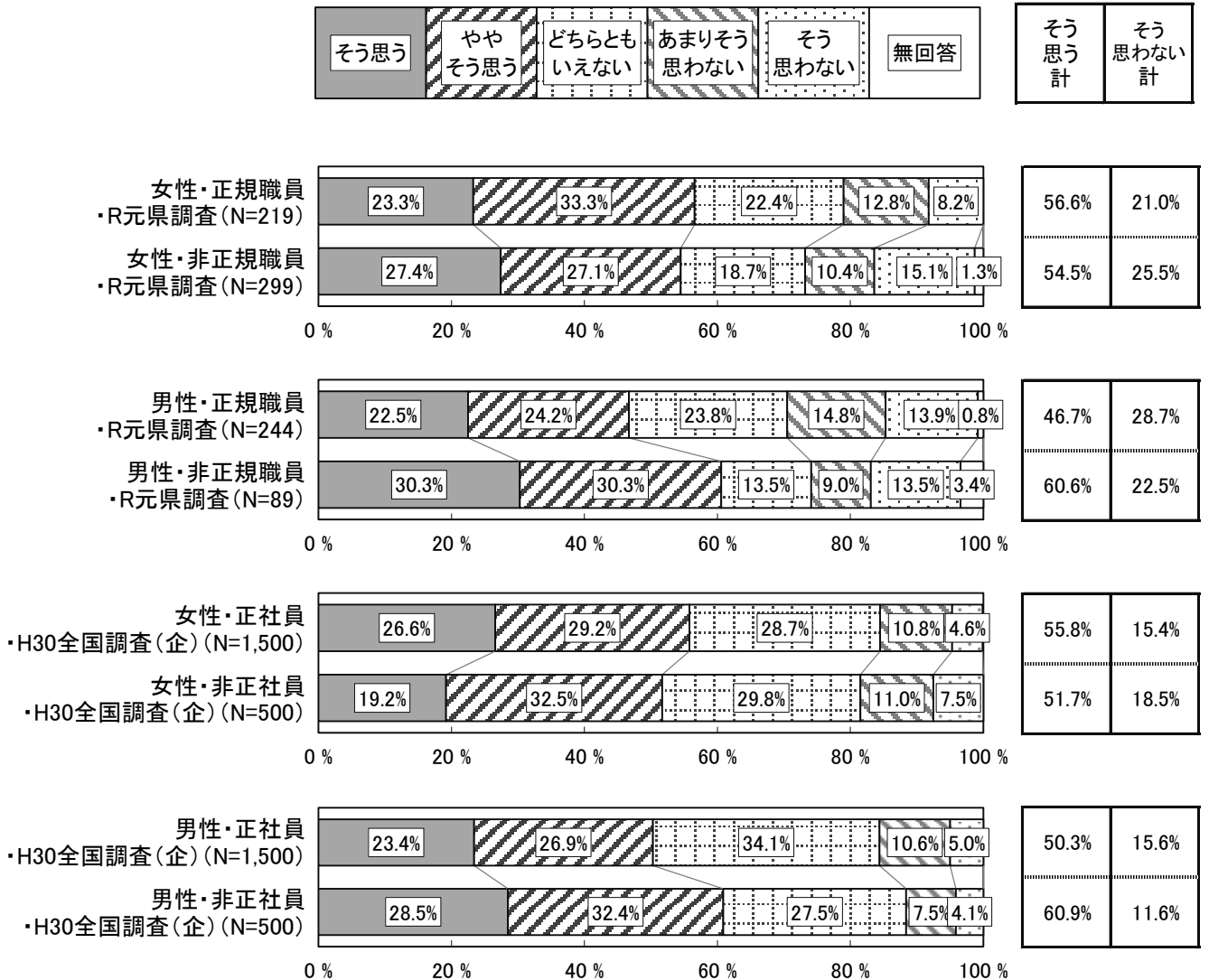
※ そう思う計：「そう思う」と「ややそう思う」の合計、そう思わない計：「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計

⑨ 給料や報酬が少ないと思うか

給料・報酬についての考えは、男女・正規/非正規に関わらず、給料や報酬が少ないと思う人の割合（「そう思う」と「ややそう思う」の計）が高くなっている。また、男女別・正規/非正規別にみると、女性において、その割合に、正規職員（56.6%）と非正規職員（54.5%）にほとんど差がない。

さらに、全国調査と比較すると、男女別・正規/非正規別のすべてにおいて、給料や報酬が少ないと思わない人の割合（「そう思わない」と「あまりそう思わない」の計）が高くなっている。

図表 給料や報酬が少ないと思うか



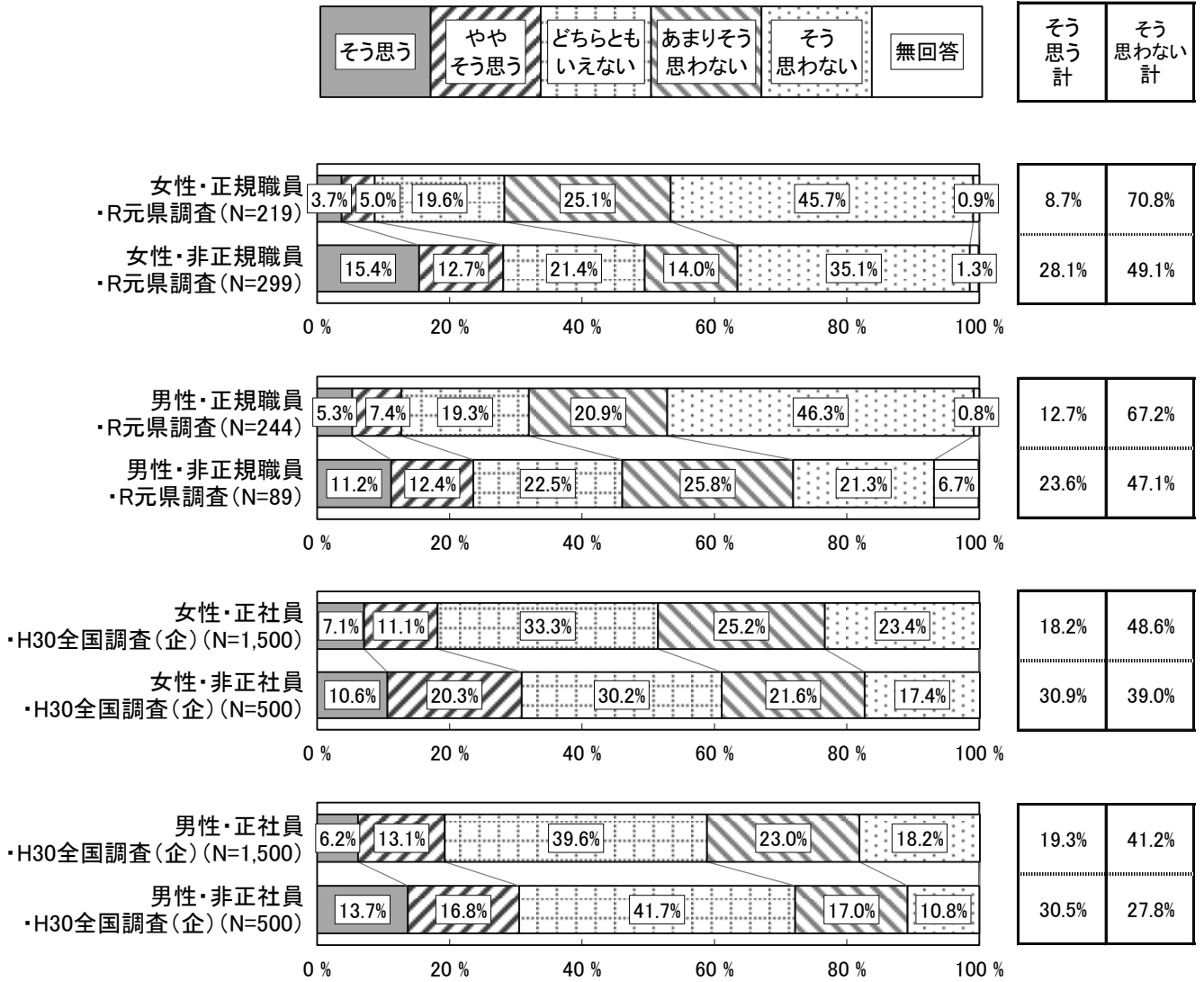
※ そう思う計：「そう思う」と「ややそう思う」の合計、そう思わない計：「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計

⑩ 雇用や就労が安定していないと思うか

雇用・就労の安定感についての考えは、男女・正規/非正規に関わらず、雇用や就労が安定していないと思わない人の割合（「そう思わない」と「あまりそう思わない」の計）が高くなっている。

また、全国調査と比較すると、男女別・正規/非正規別のすべてにおいて、その割合が高くなっている。

図表 雇用や就労が安定していないと思うか



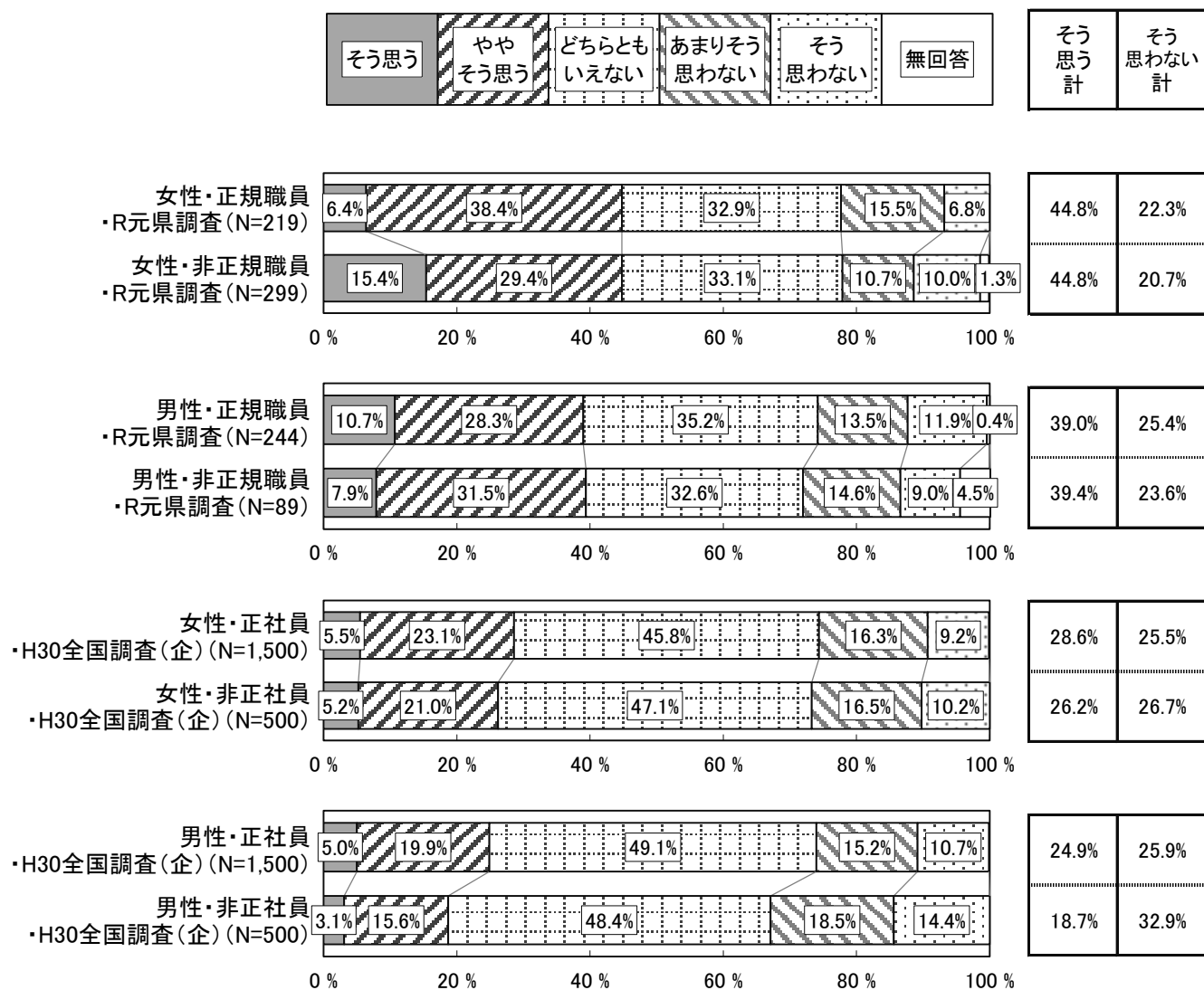
※ そう思う計：「そう思う」と「ややそう思う」の合計、そう思わない計：「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計

⑪ 自分の意欲や能力を十分に活かせると思うか

意欲・能力発揮についての考えは、男女・正規/非正規に関わらず、自分の意欲や能力を十分に活かせると思う人の割合（「そう思う」と「ややそう思う」の計）が高くなっている。

また、全国調査と比較すると、男女別・正規/非正規別のすべてにおいて、その割合が高くなっている。

図表 自分の意欲や能力を十分に活かせると思うか



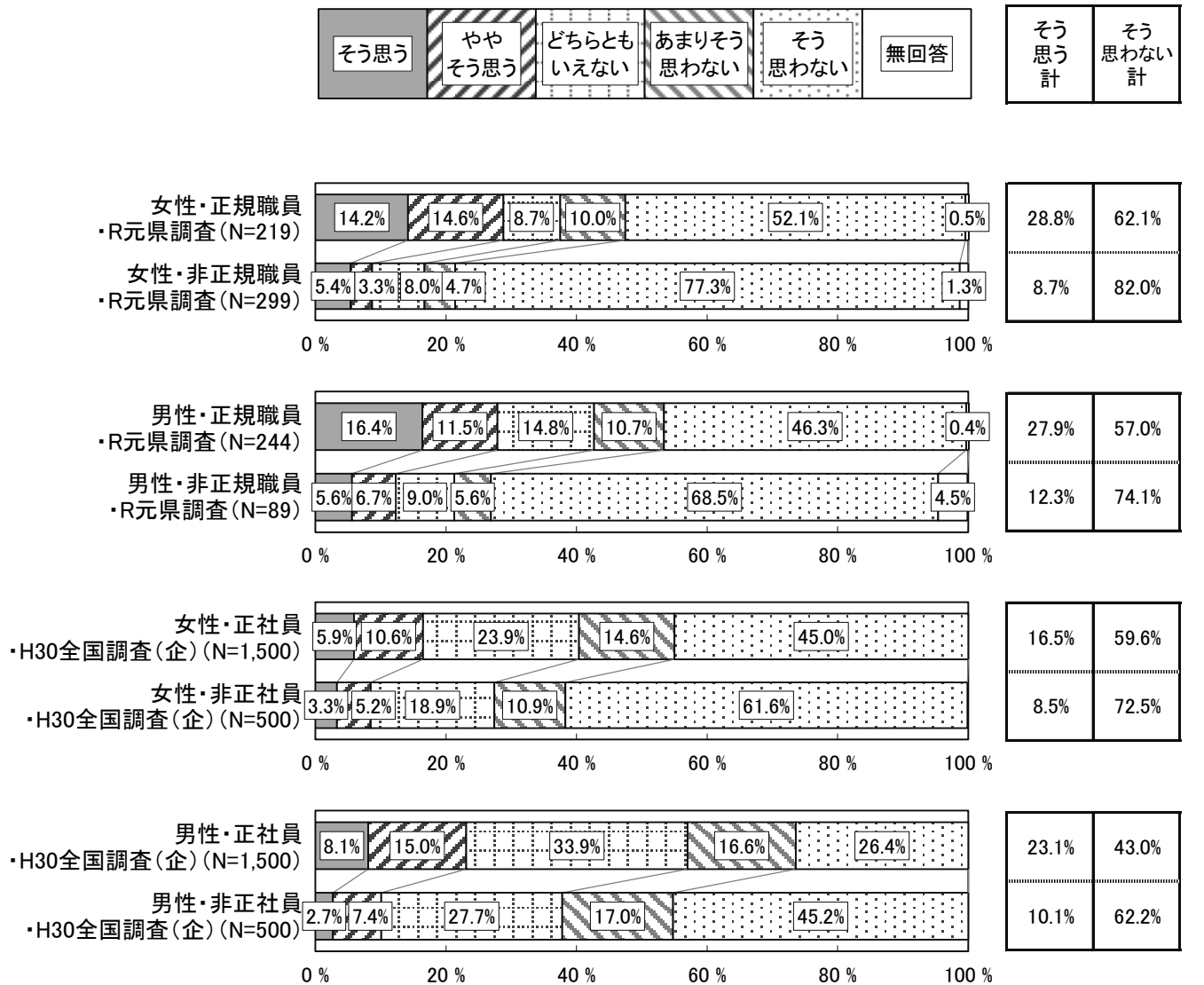
※ そう思う計：「そう思う」と「ややそう思う」の合計、そう思わない計：「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計

⑫ 転職の可能性が あると思うか

転職の可能性についての考えを、男女別・正規/非正規別にみると、転職の可能性が あると思う人の割合(「そう思う」と「ややそう思う」の計)は、男女ともに正規職員が非正規職員よりも高くなっている。

また、全国調査と比較すると、女性の正規職員ではその割合が 12.3 ポイント高くなっている(全国 16.5%)。

図表 転職の可能性が あると思うか



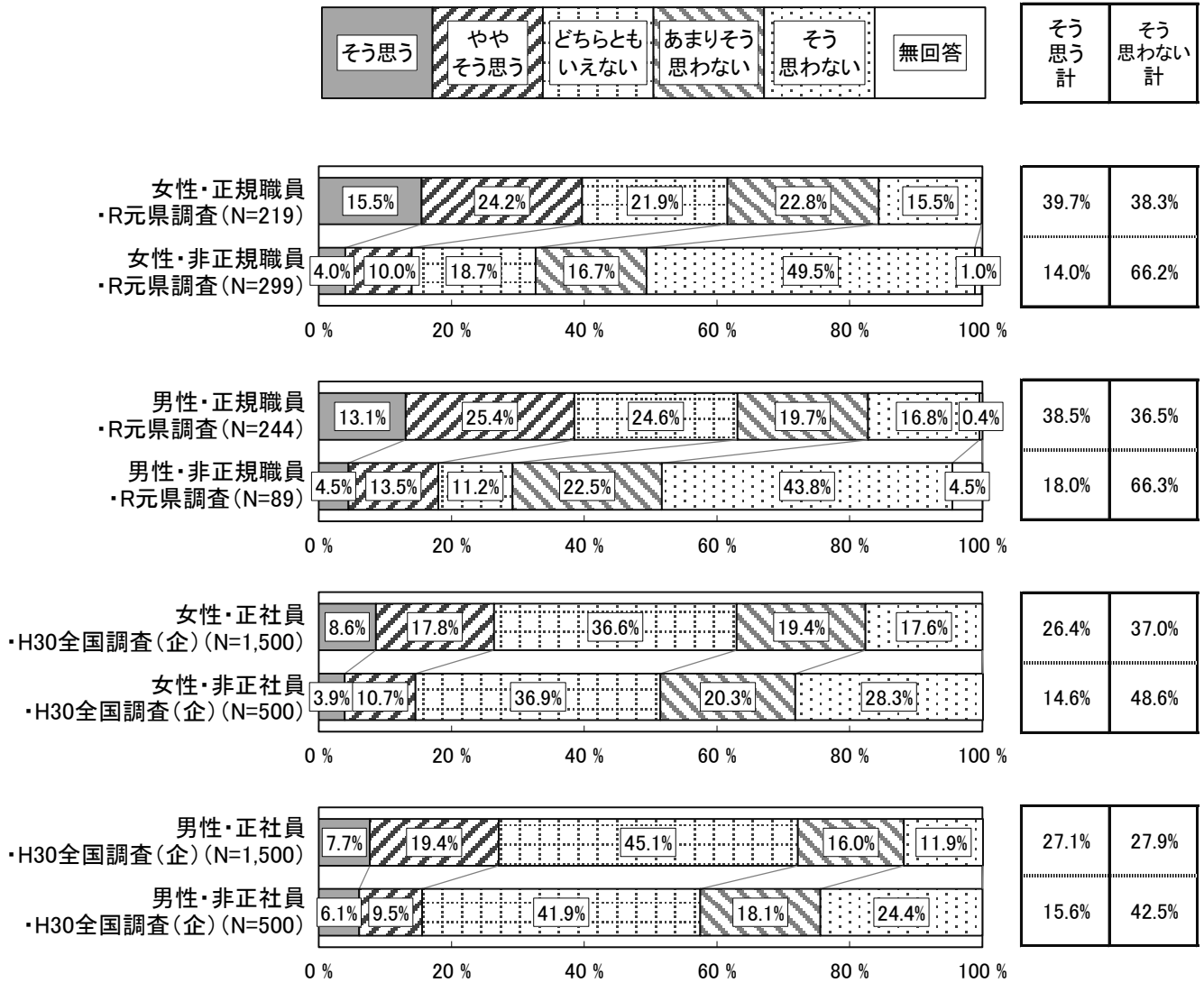
※ そう思う計：「そう思う」と「ややそう思う」の合計、そう思わない計：「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計

⑬ 仕事や生活が組織に縛られていると思うか

組織による束縛感についての考えを、男女別・正規/非正規別にみると、仕事や生活が組織に縛られていると思う人の割合（「そう思う」と「ややそう思う」の計）は、女性の非正規職員（14.0%）に比べ、女性の正規職員（39.7%）が25.7ポイント高くなっている。

また、全国調査と比較すると、特に女性の正規職員において、その割合が13.3ポイント高くなっている。（全国：26.4%）

図表 仕事や生活が組織に縛られていると思うか



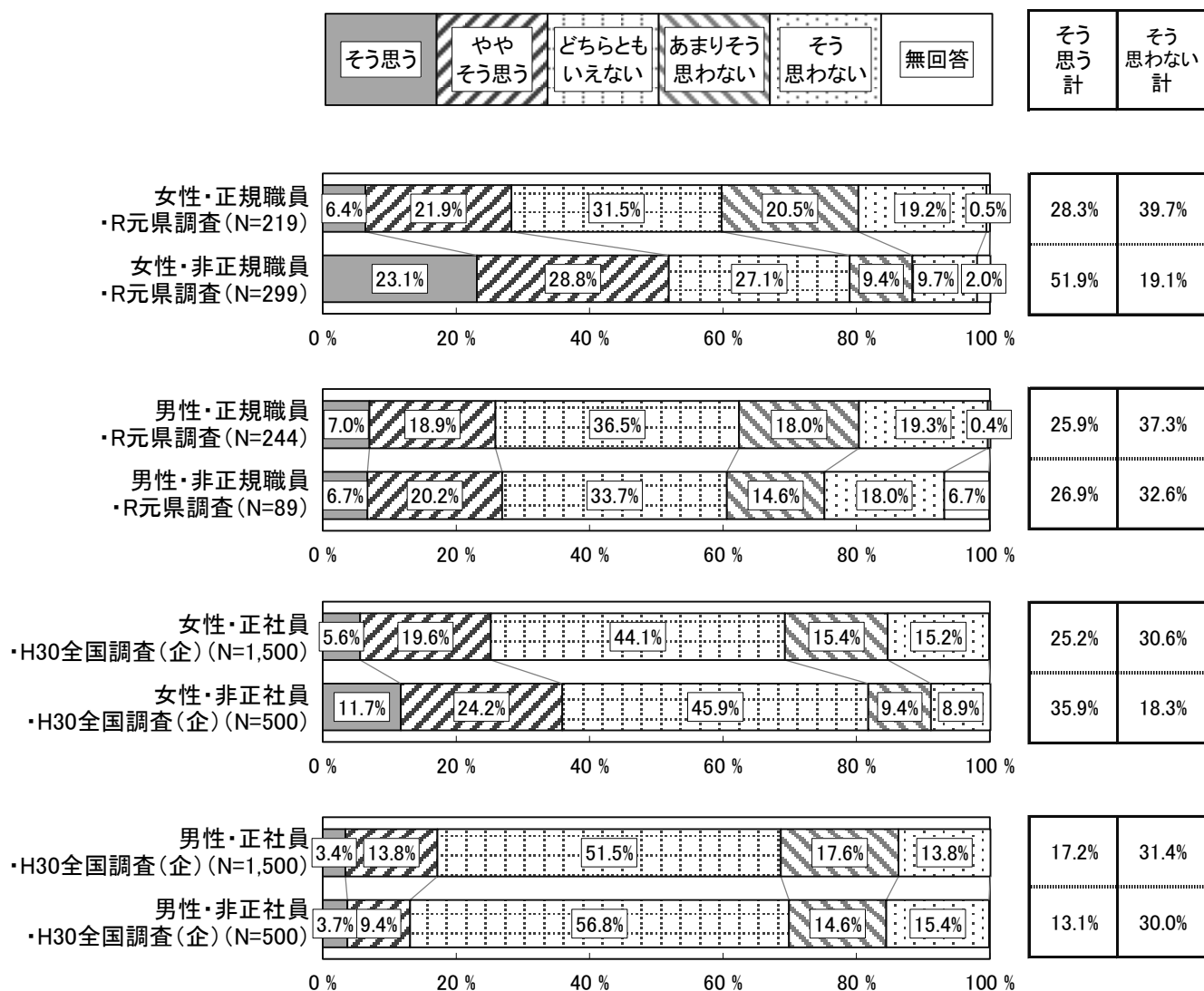
※ そう思う計：「そう思う」と「ややそう思う」の合計、そう思わない計：「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計

⑭ 家事・育児・介護などとの両立がしやすいと思うか

家庭との両立についての考えを、男女別・正規/非正規別にみると、家事・育児・介護などとの両立がしやすいと思う人の割合（「そう思う」と「ややそう思う」の計）は女性の非正規職員（51.9%）に比べ、女性の正規職員（28.3%）が23.6ポイント低くなっている。

また、全国調査と比較すると、男女別・正規/非正規別のすべてにおいて家事・育児・介護などとの両立がしやすいと思う人の割合が高く、特に女性の非正規職員においては、16.0ポイント高くなっている。（全国：35.9%）

図表 家事・育児・介護などとの両立がしやすいと思うか



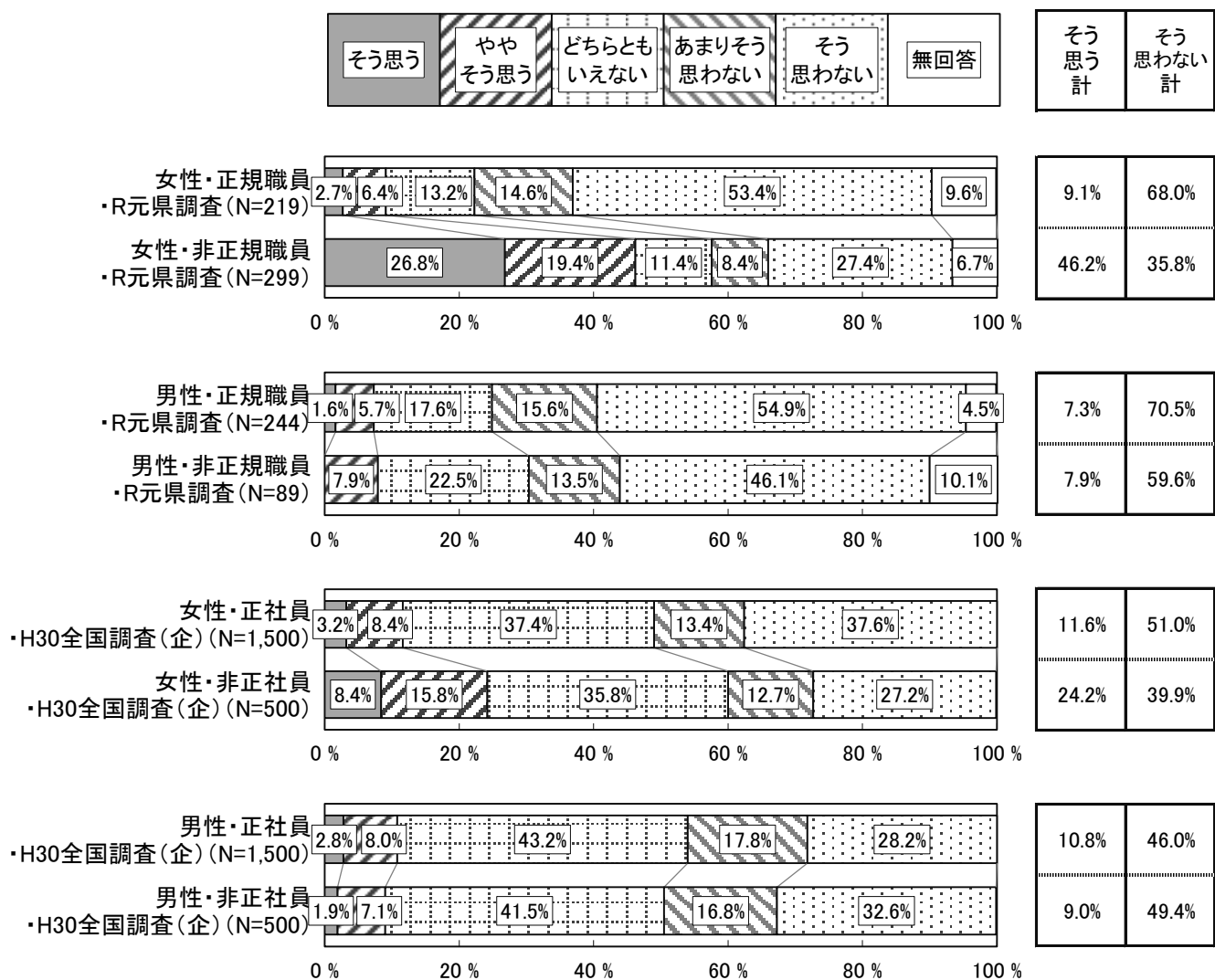
※ そう思う計：「そう思う」と「ややそう思う」の合計、そう思わない計：「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計

⑮ 配偶者の仕事の状況や収入に合わせて、自分の仕事を調整しているか

夫婦間での仕事の調整についての考えを、男女別・正規/非正規別にみると、配偶者の仕事の状況や収入に合わせて、自分の仕事を調整していると思う人の割合（「そう思う」と「ややそう思う」の計）は女性の正規職員（9.1%）に比べ、女性の非正規職員（46.2%）が37.1ポイント高くなっている。

また、全国調査と比較すると、特に女性の非正規職員において、配偶者の仕事の状況や収入に合わせて、自分の仕事を調整していると思う人の割合が22.0ポイント高くなっている。（全国：24.2%）

図表 配偶者の仕事の状況や収入に合わせて、自分の仕事を調整しているか



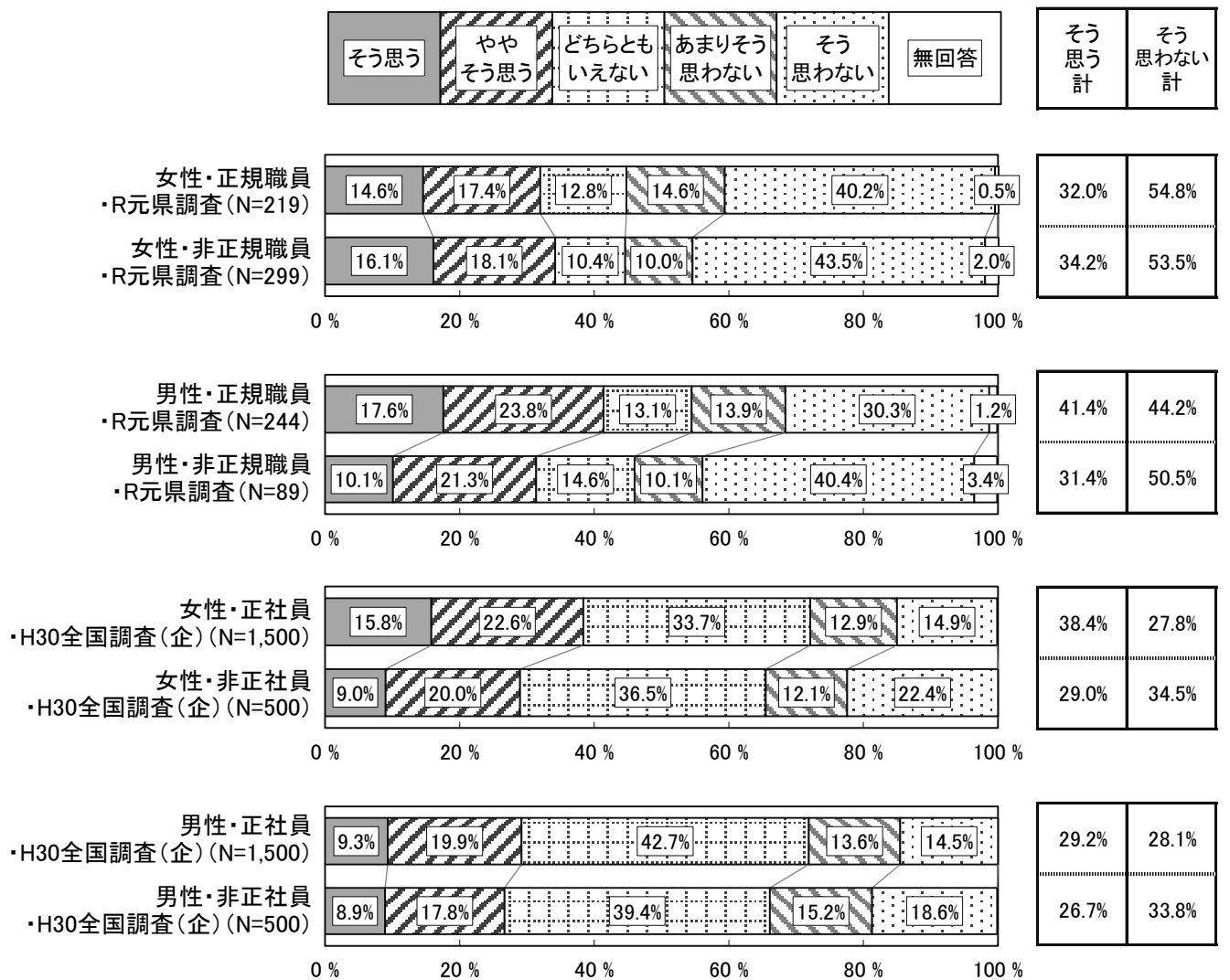
※ そう思う計：「そう思う」と「ややそう思う」の合計、そう思わない計：「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計

⑩ 現在の主な仕事をしつつ、他の仕事もしてみたいと思うか（副業・兼業など）

副業・兼業についての考えは、男女・正規/非正規に関わらず、現在の主な仕事をしつつ、他の仕事もしてみたいと思わない人の割合（「そう思わない」と「あまりそう思わない」の計）が高くなっている。

また、全国調査と比較すると、男女別・正規/非正規別のすべてにおいて、その割合が高くなっている。

図表 現在の主な仕事をしつつ、他の仕事もしてみたいと思うか（副業・兼業など）



※ そう思う計：「そう思う」と「ややそう思う」の合計、そう思わない計：「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計

(2) 自分の職場の様子

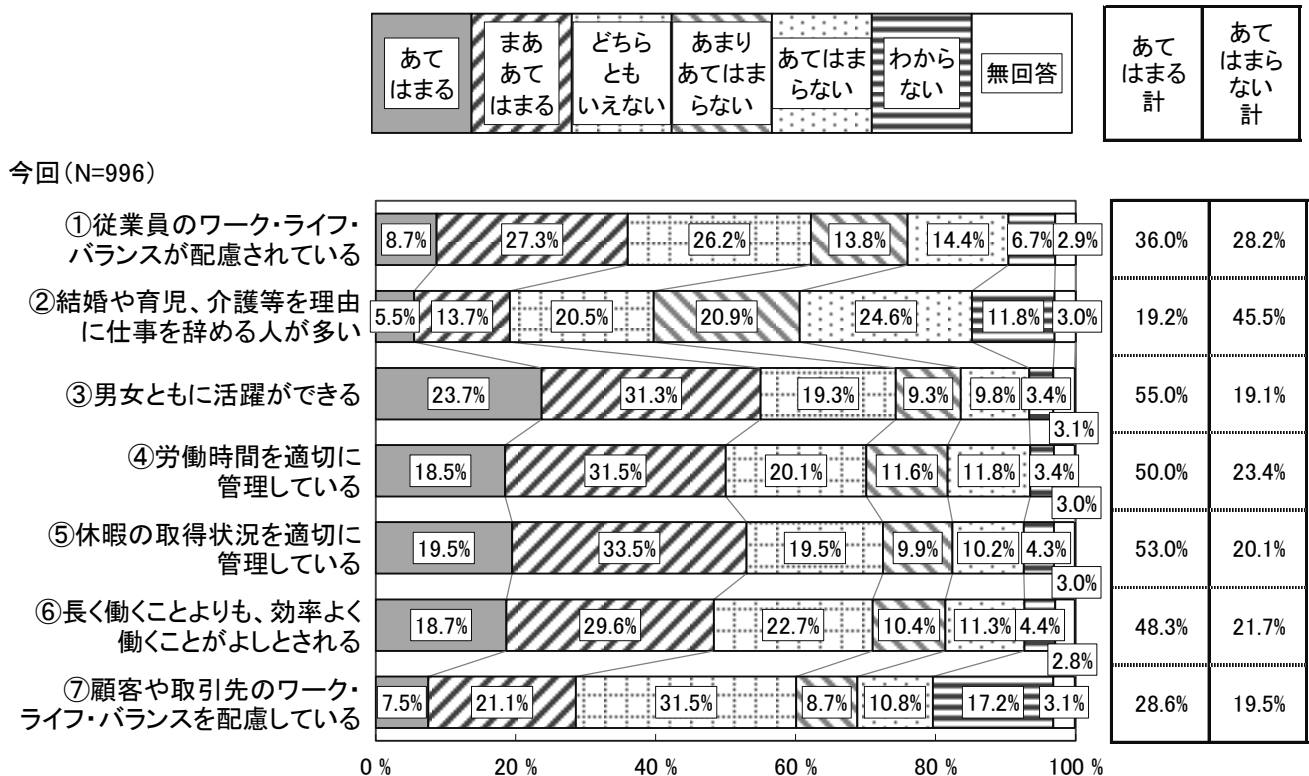
問 5-2 あなたの職場の様子についてうかがいます。次の(1)～(7)の項目があてはまるかどうか、それぞれ1つずつ選んでください。(○はそれぞれ1つずつ)

※雇用者のない個人事業主やフリーランスで働いている方は、ご自身や仕事仲間、取引先の状況を想定してお答え下さい。

職場の様子に関する各項目について、あてはまると思う人の割合(「あてはまる」と「まああてはまる」の計)をみると、「③男女ともに活躍ができる」が最も高く55.0%で、次いで「⑤休暇の取得状況を適切に管理している」(53.0%)、「④労働時間を適切に管理している」(50.0%)となっている。

一方、あてはまらないと思う人の割合(「あてはまらない」と「あまりあてはまらない」の計)をみると、「②結婚や育児、介護等を理由に仕事を辞める人が多い」の割合が最も高く45.5%で、次いで「①従業員のワーク・ライフ・バランスが配慮されている」(28.2%)、「④労働時間を適切に管理している」(23.4%)となっている。

図表 自分の職場の様子について



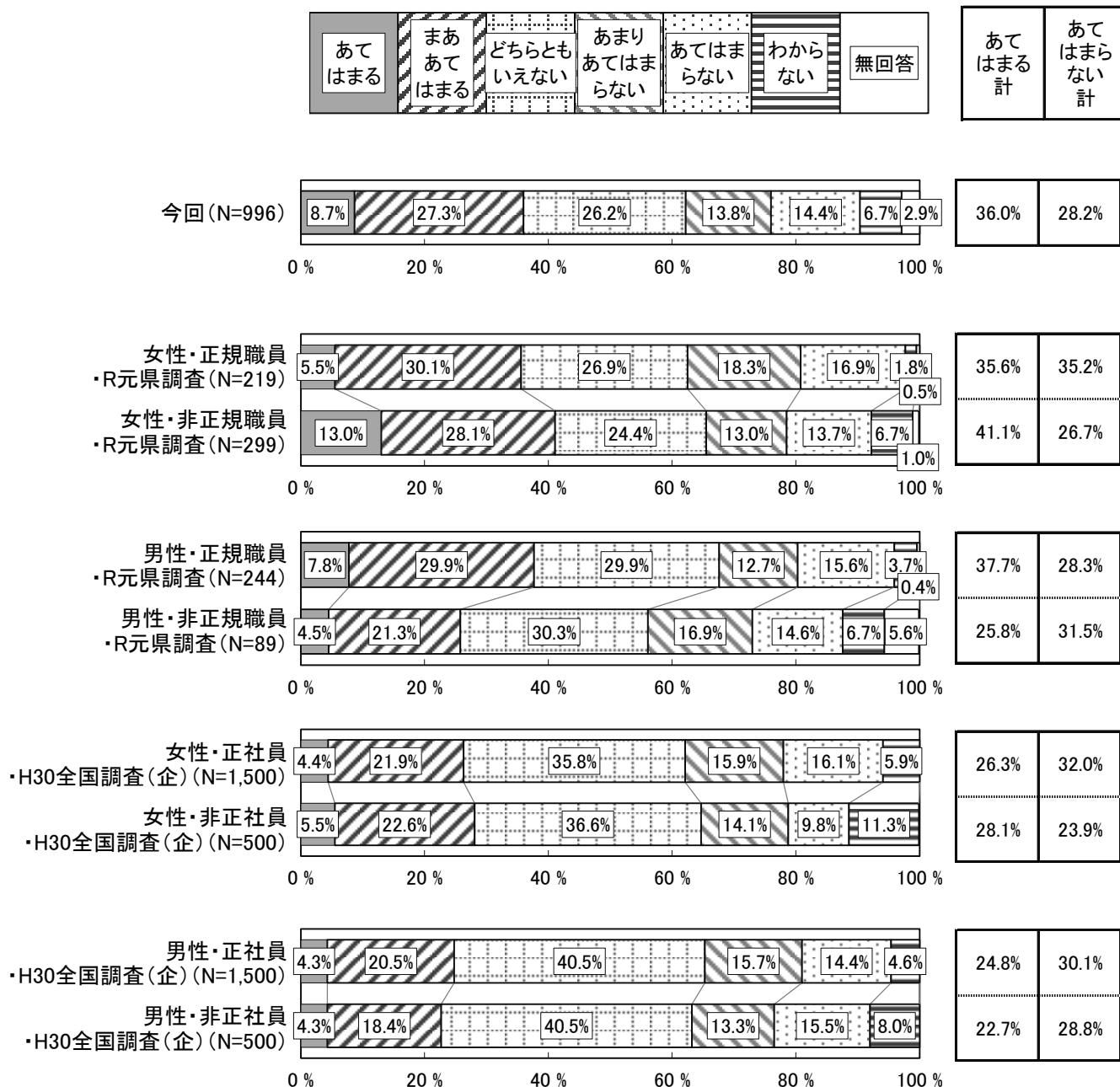
※ あてはまる計：「あてはまる」と「まああてはまる」の計、あてはまらない計：「あてはまらない」と「あまりあてはまらない」の合計

① あなたの職場は従業員のワーク・ライフ・バランスが配慮されていると思うか

「従業員のワーク・ライフ・バランスに配慮されている」と感じている人の割合（「あてはまる」と「まああてはまる」の計）について、男女別・正規/非正規別にみると、女性の非正規職員（41.1%）は男性の非正規職員（25.8%）に比べて15.3ポイント高くなっている。

全国調査と比較すると、男女別・正規/非正規を問わず、その割合は高くなっており、特に女性の非正規職員（41.1%）では13.0ポイント高くなっている（全国28.1%）。

図表 あなたの職場は従業員のワーク・ライフ・バランスが配慮されていると思うか



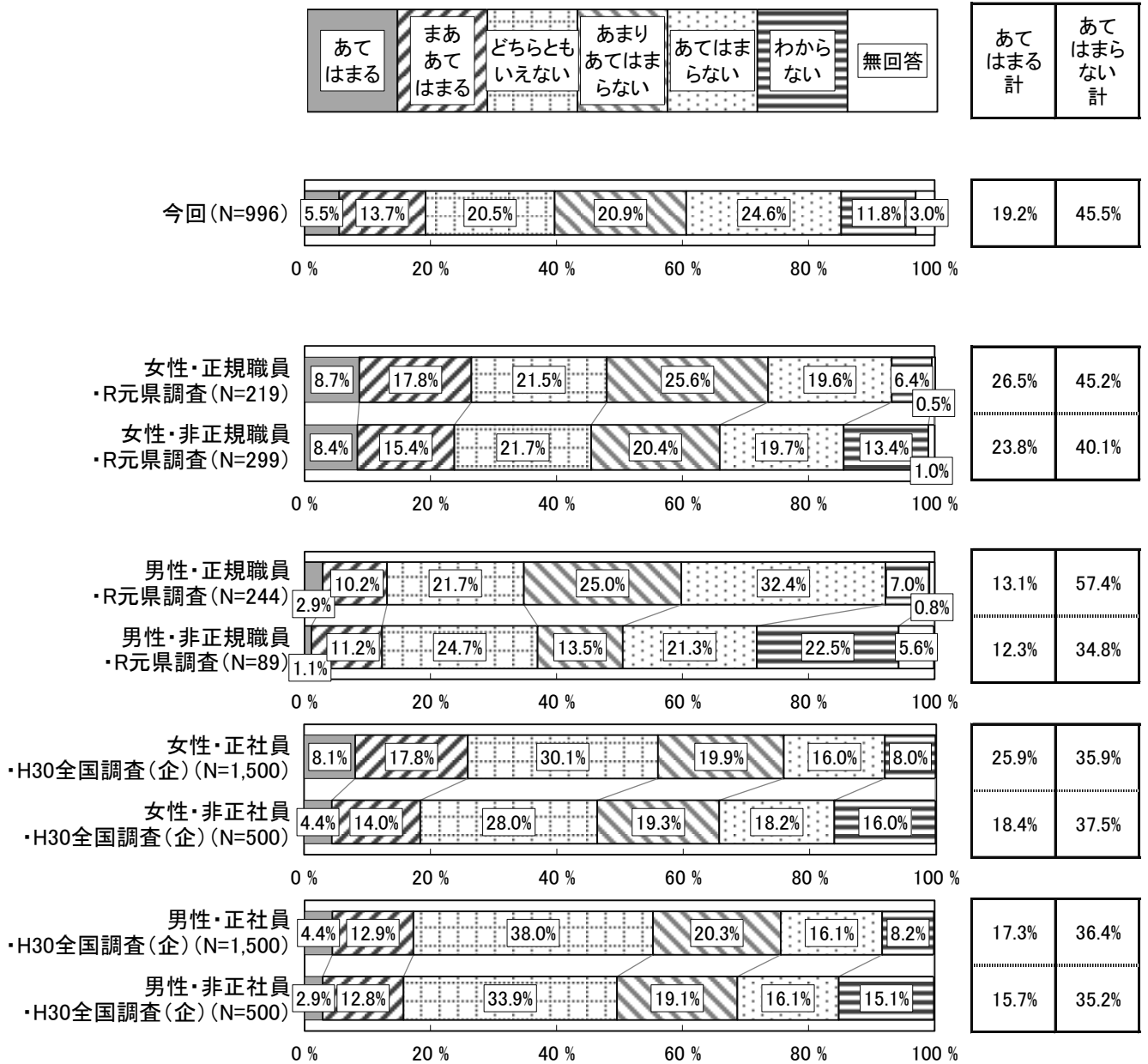
※ あてはまる計：「あてはまる」と「まああてはまる」の計、あてはまらない計：「あてはまらない」と「あまりあてはまらない」の合計

② あなたの職場は結婚や育児、介護等を理由に仕事を辞める人が多いと思うか

「結婚や育児、介護等を理由に退職する人が多い」と感じている人の割合（「あてはまる」と「まああてはまる」の計）について、女性では正規/非正規を問わず、その計が男性に比べて高くなっている。

全国調査と比較すると、女性の非正規職員（23.8%）ではその割合が5.4ポイント高くなっている。

図表 あなたの職場は結婚や育児、介護等を理由に仕事を辞める人が多いと思うか



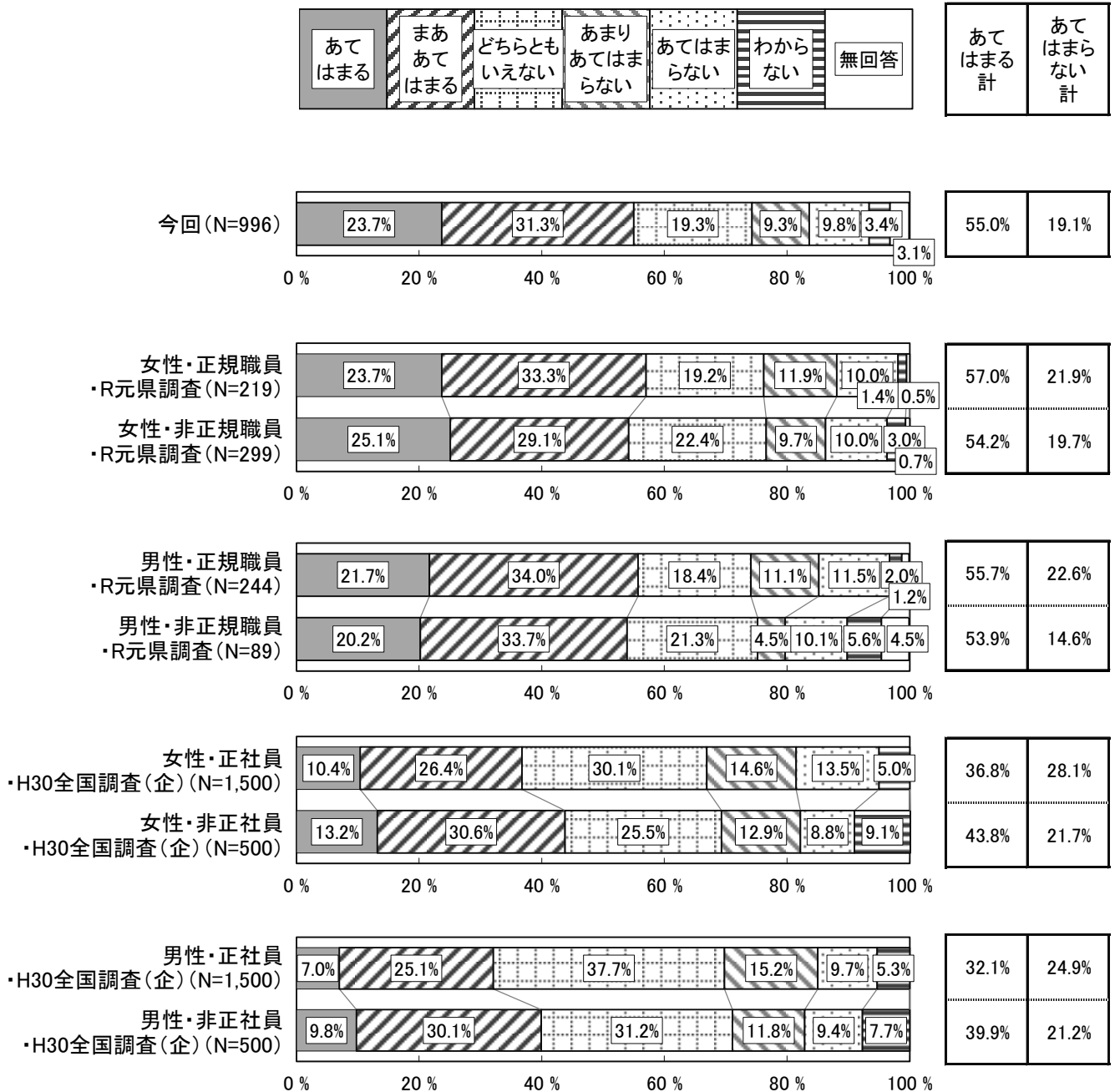
※ あてはまる計：「あてはまる」と「まああてはまる」の計、あてはまらない計：「あてはまらない」と「あまりあてはまらない」の合計

③ あなたの職場は男女ともに活躍ができると思うか

「男女ともに活躍ができる」と感じている人の割合（「あてはまる」と「まああてはまる」の計）は、男女別・正規/非正規別に大きな差はみられない。

全国調査と比較すると、男女別・正規/非正規を問わず、その割合は10ポイント以上高く、女性の正規職員（57.0%）では20.2ポイント高くなっている（全国36.8%）。

図表 あなたの職場は男女ともに活躍ができると思うか



※ あてはまる計：「あてはまる」と「まああてはまる」の計、あてはまらない計：「あてはまらない」と「あまりあてはまらない」の合計

④ あなたの職場は労働時間を適切に管理していると思うか

「労働時間を適切に管理している」と感じている人の割合（「あてはまる」と「まああてはまる」の計）は、男女別に関わらず、非正規職員でその割合が高くなっている。

全国調査と比較すると、男女別・正規/非正規を問わず、その割合は約10ポイント以上高く、男性の非正規職員（55.0%）では22.0ポイント高くなっている（全国33.0%）。

図表 あなたの職場は労働時間を適切に管理していると思うか



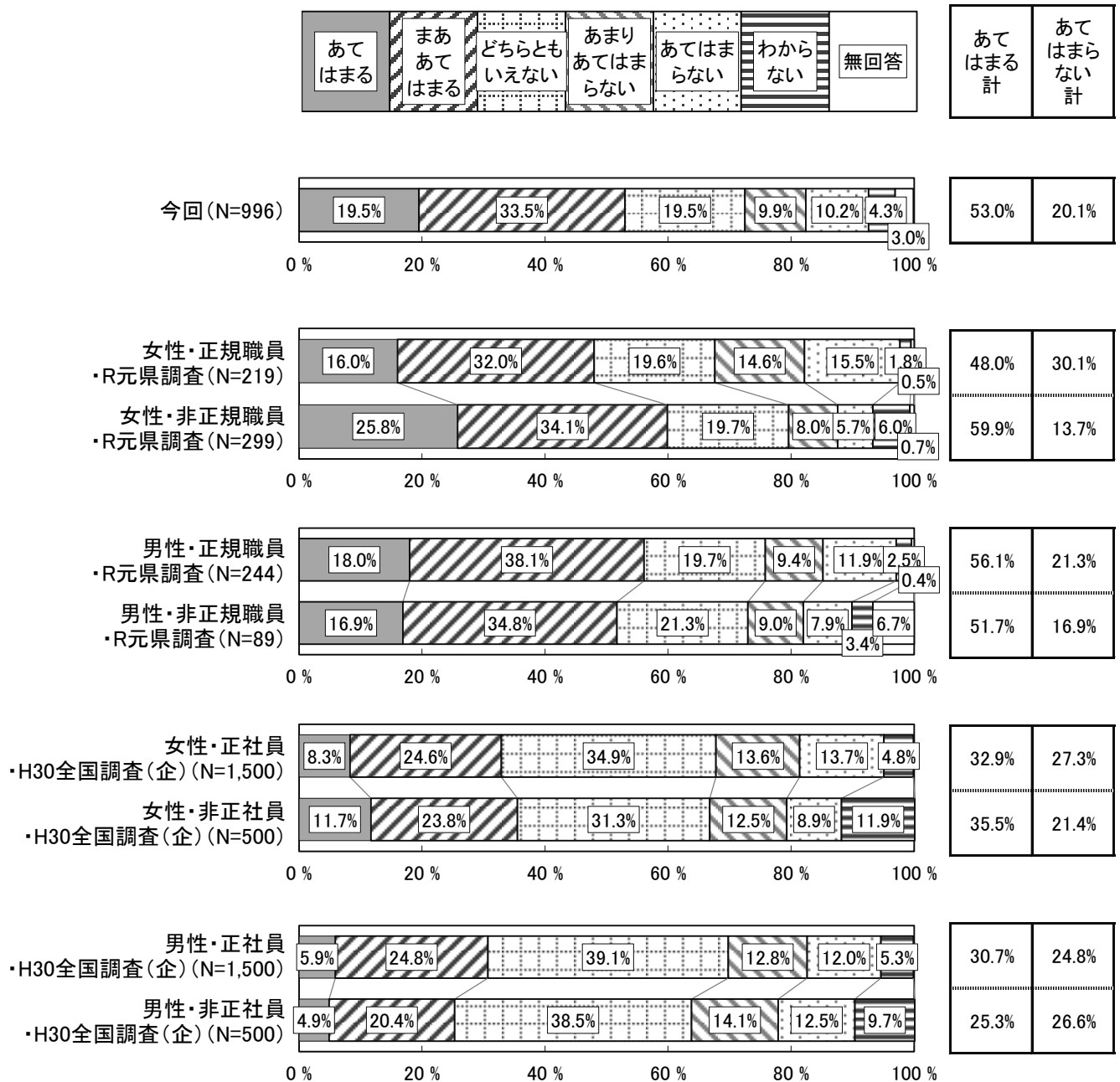
※ あてはまる計：「あてはまる」と「まああてはまる」の計、あてはまらない計：「あてはまらない」と「あまりあてはまらない」の合計

⑤ あなたの職場は休暇の取得状況を適切に管理していると思うか

「休暇の取得状況を適切に管理している」と感じていない人の割合（「あてはまらない」と「あまりあてはまらない」の計）は、女性の正規職員でその割合が最も高く 30.1%で、女性の非正規職員に比べ 16.4 ポイント、男性の正規職員に比べ 8.8 ポイント高くなっている。

全国調査と比較すると、男女別・正規/非正規を問わず、「休暇の取得状況を適切に管理している」と感じていない人の割合（「あてはまる」と「まああてはまる」の計）が高くなっている。

図表 あなたの職場は休暇の取得状況を適切に管理していると思うか



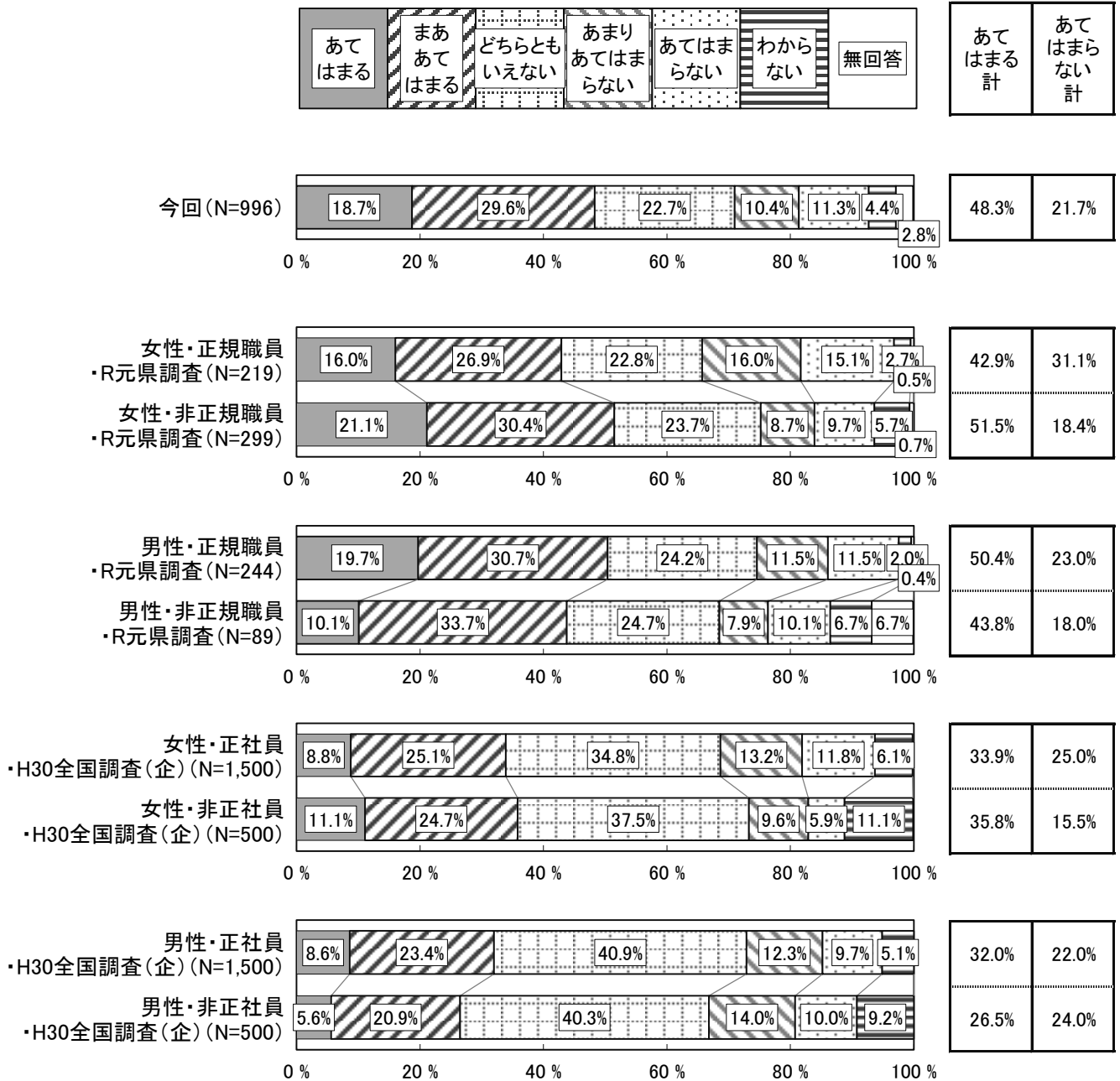
※ あてはまる計：「あてはまる」と「まああてはまる」の計、あてはまらない計：「あてはまらない」と「あまりあてはまらない」の合計

⑥ あなたの職場は長く働くことよりも、効率よく働くことがよしとされると思うか

「長く働くことよりも、効率よく働くことがよしとされる」と感じている人の割合（「あてはまる」と「まああてはまる」の計）は、女性の非正規職員でその割合が最も高く 51.5%で、女性の正規職員に比べ 8.6 ポイント、男性の非正規職員に比べ 7.7 ポイント高くなっている。

全国調査と比較すると、男女別・正規/非正規を問わず、その割合は高くなっており、特に男性の正規職員では 18.4 ポイント高くなっている。

図表 あなたの職場は長く働くことよりも、効率よく働くことがよしとされると思うか



※ あてはまる計：「あてはまる」と「まああてはまる」の計、あてはまらない計：「あてはまらない」と「あまりあてはまらない」の合計

⑦ あなたの職場は顧客や取引先のワーク・ライフ・バランスを配慮していると思うか

「顧客や取引先のワーク・ライフ・バランスを配慮している」と感じている人の割合（「あてはまる」と「まああてはまる」の計）は、男性の非正規職員でその割合が最も高く 36.0%で、男性の正規職員に比べ 8.6 ポイント、女性の非正規職員に比べ 9.9 ポイント高くなっている。

全国調査と比較すると、男女別・正規/非正規を問わず、その割合は高くなっており、特に男性の非正規職員では 22.0 ポイント高くなっている。

図表 あなたの職場は顧客や取引先のワーク・ライフ・バランスを配慮していると思うか



※ あてはまる計：「あてはまる」と「まああてはまる」の計、あてはまらない計：「あてはまらない」と「あまりあてはまらない」の合計

(3) 就労形態・働き方を変えたいか

①就労形態を変えたいと思うか

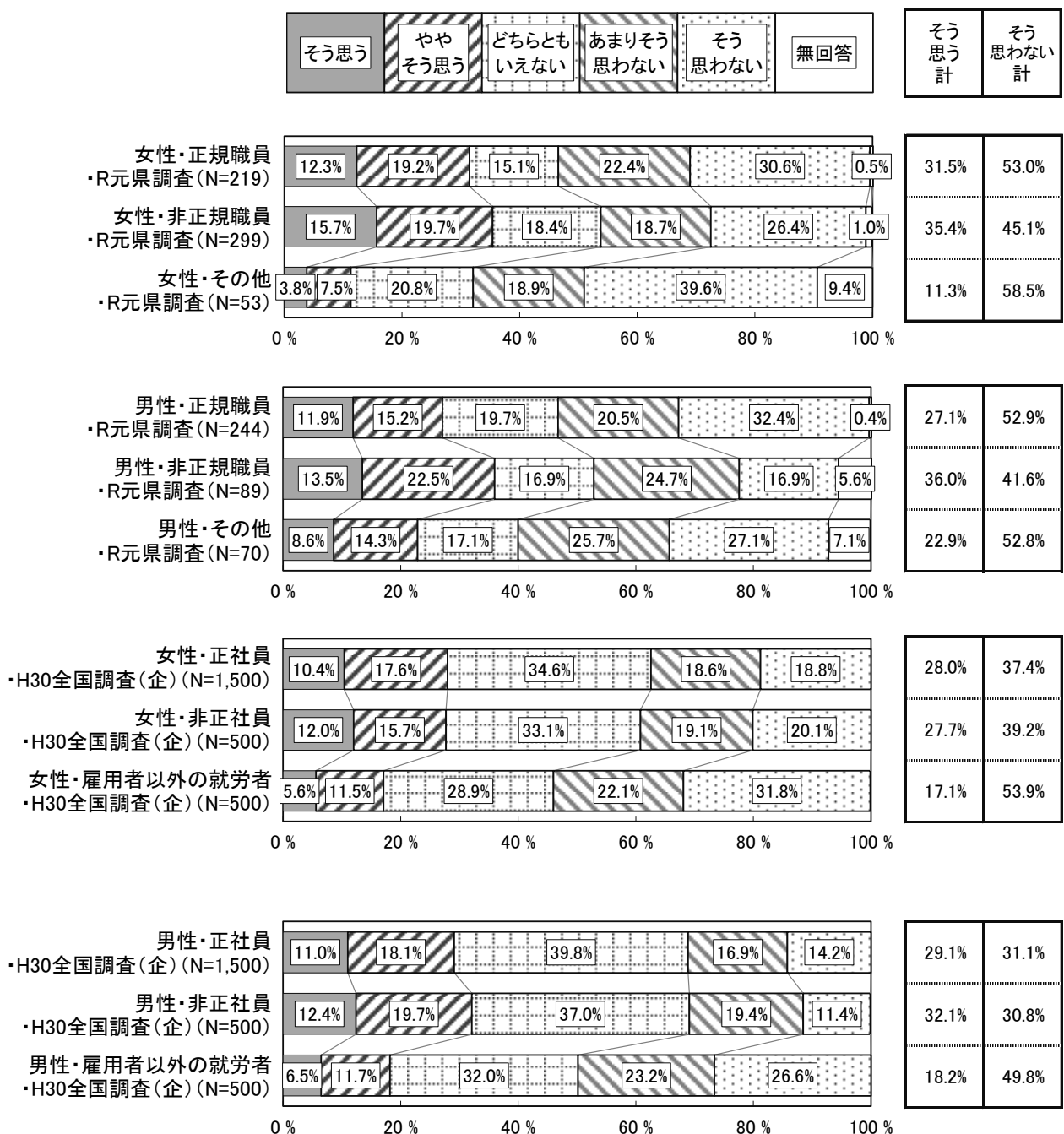
問 5-3 あなたは現在の就労形態や働き方を変えたいと思いますか。
 あてはまるものをそれぞれ1つずつ選んでください。(○はそれぞれ1つずつ)

(1) 就労形態を変えたい

※「就労形態」は、正社員や契約社員、パート、アルバイトなどの雇用形態のほか、会社経営や個人事業主、フリーランス等、就労のあり方のことをいいます。

「就労形態を変えたい」と思っている人の割合(「そう思う」と「ややそう思う」の計)を男女別・正規/非正規別にみると、男女・正規/非正規間で大きな差はみられない。全国調査と比較すると、女性の非正規職員(35.4%)において、7.7ポイント高くなっている(全国27.7%)。

図表 就労形態を変えたいと思うか(男女別・就労形態別)



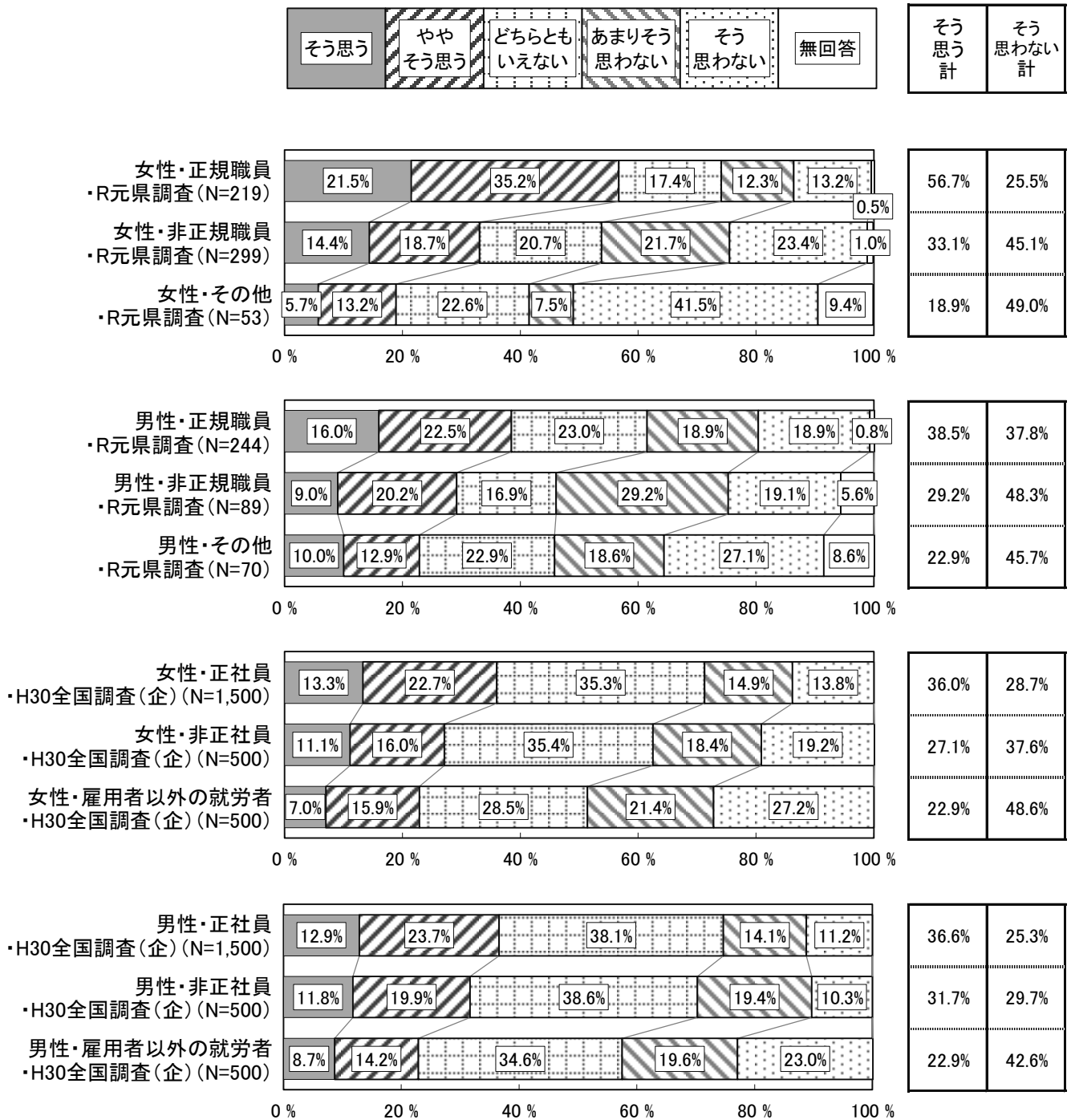
※ そう思う計:「そう思う」と「ややそう思う」の合計、そう思わない計:「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計

②働き方を変えたいと思うか

問 5-3 あなたは現在の就労形態や働き方を変えたいと思いますか。
 あてはまるものをそれぞれ1つずつ選んでください。(○はそれぞれ1つずつ)
 (2) 働き方を変えたい

「働き方を変えたい」と思っている人の割合（「そう思う」と「ややそう思う」の計）を男女別・正規/非正規別にみると、女性の正規職員の割合が最も高く 56.7%で、男性の正規職員（38.5%）に比べて 18.2 ポイント、女性の非正規職員（33.1%）に比べて 23.6 ポイント高くなっている。全国調査と比較すると、女性の正規職員は、20.7 ポイント高くなっている（全国 36.0%）。

図表 働き方を変えたいと思うか（男女別・就労形態別）



※ そう思う計：「そう思う」と「ややそう思う」の合計、そう思わない計：「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計